

第57回通常総会開催

平成30年5月25日(金)
上野東天紅本店にて第57回通常総会が開催されました。

わが国日本の経済は、2012年末から穏やかな回復基調にあり、今回の景気回復の期間は戦後2番目の長さとなった可能性がある。最近の経済動向をみると、実質GDP成長率が2016年から2017年まで連続で増加となるなど、安定した回復が続いている。今回の景気回復が長期化している背景には、企業の稼ぐ力が高まり、収益の改善に広がりが見られていることと、雇用情勢が継続し



て改善していることが基調としてある。また、日本経済を取り巻く外部環境についても、海外経済の緩やかな回復など、総じて良好な状況にある。加えて、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた関連施設の整備や都市部の再開発の動きなどを反映して建設投資が継続して改善していることや、訪日外国人客の増加もあって地域経済においても広く回復がおよびつつあることも、継続的な景気回復を後押ししていると考えられる。このような社会情勢の中、当組合は今期も業界の活性化を目的として様々な事業展開を図ってきた。技術振興委員会担当事業の技術講習会では例会の発表を含めて多くの組合員の参加を得る事が出来ただけではなく組合外からの反響を得ることが出来た。業務委員会の素材対策では素材の欠品問題について対策を行い、実績を上げてきた。福利厚生ガラス市実行委員会では多くの事業を手掛け業界の活性化を図る



事に成功した。また広報委員会の広報誌、青硝会、大硝会の活動、その他事業も予定通りに遂行され多く

理事長所信表明



理事長
橋本 秀秋

第57回通常総会が平成30年5月25日に開催されました。2期目の理事長職を仰せつかりました。大変厳しい財務状況と組合員減少の中、時代に応じた変化が求められることは自明の理であり、諸先輩方の培った組合をこれからも維持しつつ、硝子加工技術を若年層に伝承して、

の実績を上げると共に多くの参加を得ることが出来た。今期は残念ながら4社の脱退があったが、1社の新規加入もあり現在の加盟事業所は49社となった。今期もなお一層の御参加とご協力をお願い申し上げます。任期満了に伴う役員改選にて、理事長に橋本秀秋氏が再任され、副理事長に中村剛氏、専務理事に竹内信夫氏が新任されました。新理事は以下の通り理事16名、幹事2名です。

- | | |
|----------|------|
| 理事長 | 橋本秀秋 |
| 副理事長 | 中村 剛 |
| 専務理事 | 竹内信夫 |
| 理事 | |
| 碓谷康治 | 池田高樹 |
| 遠藤誉明 | 佐藤文彦 |
| 佐野正晃 | 志賀秀吉 |
| 関根与志和 | 竹内正好 |
| 中山壽一 | 舞原利夫 |
| 松本ひろ子 | 野村政之 |
| 八木原敏夫 | |
| 監事 | |
| 市川 勉 | 桐山時男 |
| 相 談 役 | |
| 池田昭八 | 酒井良治 |
| 柴田晴通 | |
| (順不同敬称略) | |
- 高い評価を受けておりますが、より高度な加工技術を取り入れる事が出来る様に、海外への視察と技術者との交流を続けていく事も大切です。先進各国の硝子技術者も年々減少しておりまして、若年層への技能アプローチをどの様に行うかが大切との意見もあります。今年度の委員会も一新致しまして、各委員長のご活躍を期待致します。これからの2年間を皆様に見守って頂き、職務を全うさせて頂きます。今後とも意見とご支持を皆様にお願ひ致しましてご挨拶とさせて頂きます。

ASGS2015 ミルウォーキー(最終回)

五日目7月17日
昨日の晩餐会の興奮も冷めやらぬ朝飯を食べに行く、ASGSが名残を惜しむ場所を用意してくれていて年次大会参加者で最後の日の朝飯を食べてお別れをする。世界中から来た参加者がこれを最後に帰路に着く。また友人が増えた今回の年次大会、世界中の方々が挨拶に来る。この機会に1か月バカンスを取ると言うカナダ人、すぐに帰って新しい加工技術を試してみると言うアメリカ人、家族とゆっくりしてから帰ると言うドイツ人、我々日本人はこの後シカゴに一泊してから帰路に着く、皆さんに丁寧な挨拶をしてお別れのハグをする。またねって言うてお別れした。

仲良くなったASGS、私個人では数年毎に年次大会へ参加すると思うが一緒に行くメンバーを誘うのは今回が最後にする宣言していたのだ。その為今回はその集大成と意気込んだ年次大会参加であった。アメリカではどうしているのだろうか？日本で疑問に思った事を出来るだけ見て聞いて来よう、私一人の力ではとても無理だが今回は頼もしい仲間も参加しているのを見て聞いて体験して貰おう。加工バーナー、加工治具、加工技術、材料供給、色硝子、仕事量、転写シール、そのどれもが日本とアメリカの違いを知りたいので出来るだけ聞いてみた、英語と日本語の狭間に挟まれて最後まで時差ボケが治らずに酷い目があったが、そのどれもが仕事に直結する事柄だけに重要な案件だ。いずれにせよ集大成と位置付けた今回の年次大会、仲間にも恵まれたが今までで一番多くを得ての帰国となった、約束通り今後はASGSの年次大会に行きますがどなたか行きませんか？なんて誘う事もしない。この報告ももう三回目

第38回 TRGK ゴルフ親睦会

平成30年5月20日(日)水戸・ゴルフ・クラブに於いて第38回TRGKゴルフ親睦会が晴天の下に開催されました。

サッカーW杯ロシア大会より約1ヶ月早く、総勢20名による絶対に負けられない戦いが、ここ水戸の地でも繰り広げられました。

気になる優勝は佐野正晃氏が、準優勝には竹内信夫氏、3位には今回初参加となった小林広和氏がそれぞれ入賞。

さらにベストグロス賞には酒井健二氏、ブービー賞は遠藤隆之氏が受賞しました。

上位入賞者が近年あまり変動しない為、ルール改正を企む実行委員が居るとか居ないと噂される中、今回は秋の開催を予定しています。

また、ゴルフ実行委員会では随時メンバーを募集しています。皆様のご参加をお待ちしています！



ここまで紙面で残せれば行き方に苦労する人もないだろう、ASGS年次大会の模様もかなりお伝え出来たと思っている。それでももし興味があれば良いか分からない場合は直接私に聞いて頂ければお手伝いさせて頂く。世界中の硝子加工職人が気軽に交流できる世界を夢見ながら。

中村 剛

業務委員会より価格改定のお知らせ

『テフロンプラグ 27.5用』

定価 ¥8,000
工業会価格 ¥7,200
組合員価格 ¥5,200

『テフロンプラグ 16用』

定価 ¥1,380
工業会価格 ¥1,242
組合員価格 ¥897

『テフロンプラグ 13.5用』

定価 ¥860
工業会 ¥774
組合員価格 ¥559

『テフロンコック用マクラ 20用』

定価 ¥620
工業会 ¥558
組合員価格 ¥403

ご理解の程お願い致します

これからの組合行事

7月13〜15
青硝会研修旅行
(株)クライミング

7月20日
例会・合同委員会
すみだ産業会館

8月24日
理事会・大硝会暑気払い
両国「神田川」

9月27日
例会
すみだ産業会館

10月6・7日
すみだガラス市
錦糸町イベント広場

青硝会

青硝会は4月にすみだガラス市に参加致しました。両日とも天候に恵まれ大盛況となりました。

5月には技術振興委員会との合同勉強会を関根硝子(株)様で行い、自動成型機の見学やスリ合わせの体験を行いました。スリを体験するのが初めてという方が多く大変勉強になりました。

6月の例会では、5月に幹事でクランプや角ムツフなどを製造している会社に向い取材をし、その製造工程等を発表しました。

普段目にすることが多い物ですが製造過程を見るのは初めてで楽しい例会となりました。

7月13日〜15日には研修旅行で九州の(株)クライミング様へ工場見学に行つてきます。

新会員情報
青硝会に新会員が加入いたしました。

(株)鬼塚硝子様より宮幸仁さん、野本敦美さん、宇津木庸平さんです。お三方の加入により総勢23名となりました。
これから皆様のご指導、ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

大硝会

今年の組合総会は上野の東天紅を会場に大変多数の参加でした。今年役員選挙の年でしたが、多数の参加は役員皆さんの皆さん本当にうれしいことなのです。皆さんの顔を見せてくれるのが何よりの応援です。
今年の大硝会の案内を発送しました。早速に参加のご返事もいただきました。有難うございます。

日時 平成30年11月10日(土)~11日(日)
先行 茨城県東茨城郡大洗町磯浜 大洗ホテル
特別参加 日本医科器械新聞 露木社長
ツアー 東京から全線貸切りツアー
集合場所 確認中

磯で名所は大洗様と歌われる「名所の名物」あんこう鍋に感激を是非楽しみにして下さい。

酒井良治

すみだガラス市

4月21(土)・22(日)すみだガラス市が開催されました。

天候に恵まれた2日間となり大変多くの人出となりました。青硝会の協力もあり、売り上げも昨年4月の記録を更新し過去最高になりました。

次回開催は10月6(土)・7(日)を予定しており、『すみだまつり』と同日開催となります。



また、現在ガラス市実行委員会では一緒に出品して頂ける方々を募集しています。

すみだガラス市は硝子製品の販売を行うイベントとして、実に都内最大級の規模なんです。私達生産者が思いも寄らない物を、探している消費者の方々も多くいらつしやいますよ!!工場の隅にデスクトストックはありませんか?

例会理事会報告

理事会

平成30年4月13日(金)
すみだ産業会館

技術振興委員会

・5月19日関根硝子にて技術講習会を開催予定

業務委員会

・仕上げ業界との交流会を
検討

・ムク栓の取り扱いを検討

・SIMAX値上げ予定

財務委員会

・3月売り上げ、酸素横ばい

福利厚生ガラス市実行委員会

・4月21・22すみだガラス市

広報委員会

・4月2日委員会開催
・4月6日広報誌発行

全国委員会

・3月全国理事会京都にて開催

大硝会

・11月総会予定

青硝会

・ガラス市参加
・技術講習会参加

その他

・第57回通常総会提出議案審議
・第57回通常総会開催準備について

理事会

平成30年6月29日(金)
すみだ産業会館

技術振興委員会

・新委員会紹介
・訪問型の技術講習会を予定

業務委員会

・新委員会紹介
・カーボン用新ハンドルを
検討

・取扱商品の定価の値上げ
を検討これを承認、組合
員価格は据え置き

財務委員会

・4社脱退社払い戻し
・酸素売り上げ横ばい

福利厚生委員会

・家族ぐるみレクリエーション
・10月ゴルフ親睦会

ガラス市実行委員会

・10月6・7日すみだガラス市

広報委員会

・7月6日硝子組合ニュース55号発行予定

全国委員会

・関根氏、志賀氏、新理事
推薦

大硝会

・11月10〜11日総会、大洗を予定

青硝会

・7月クライミング工場見学

工業会だより

日本理化学硝子機器工業会の全国大会は、通年では6月の開催が恒例となっております。第66回全国大会の担当京都支部のご提案にて、担当の京都支部の方々は、皆様に京都の紅葉を是非ご覧頂きたいとの事で、11月の開催となりました。一昨年より会場と見学先の準備に大変時間を掛けて頂いております。

会場となる「KKR 京都 くに荘」は、京都御所に程近く、庭園を出ると鴨川の河原に出る事ができ、河原に置かれた亀の形をした飛び石を渡って、まで散策できる立地です。紅葉の中、京都の歴史を感じながらの全国大会となる事でしょう。

総会後の講演は京都市産業技術研究所 主席研究員 高石大悟氏により「ガラス、セラミックの展望(仮)」、京都女子大学 准教授 西尾久美子氏により「京都花街の経営学、おもてなしの仕組み」が予定されております。

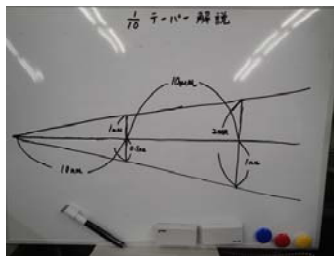
翌日は貸し切りバスにて紅葉を見まして、青龍殿～枳殻邸～寺子屋～黄桜カップカントリー資料室等の見学会後、夕刻にJR 京都駅解散の予定です。

是非、多くの方々にご参加頂きたく御案内致します。

来年の第67回全国大会は東京支部担当にて、平成31年9月末に、日光・鬼怒川方面での開催予定です。

翌日はハリオ株式会社様の御好意により、古河工場の見学を予定しております。

次回の全国大会も東京支部が創意工夫をし、皆様のお役に立てる内容をご用意しております。



5月19日(土) 関根硝子株式会社にて技術振興委員会・青硝会合同勉強会が開催されました。今回は摺り加工について、自動成型機による加工の見学を行いました。

合同勉強会 開催

当日は38名と多数の方に参加していただき2班に分かれて受講しました。摺り加工の講習ではセンターレスグラインダーでの加工や、実際にジョイントの摺り加工を体験させていただきました。自動成型機の見学では、ガラス管から自動成型機によってほぼ人の手を加えずに加工される秤量瓶や、オートメーションでフラン瓶を加工して行く自動成型機などを実際に稼動しているところを見学させていただきました。



この講習会の模様は9月開催される例会にて、映像を交えて技術振興委員会により報告会を行う予定となっております

組合に思いを



工業会会員の事業所がこれからの進む方向を、どうしたらよいか、自社と自分に、被せて常に頭から離れることはない。

インターネットの普及で情報が簡単に手に入る環境ですが、実はよい製品を提供出来る会社があることを、正しく伝わるわけではない。

こちらから、最終得意様にどのように伝える事が出来るか。間にいる小売り、

問屋、の営業マンの知識にだけ頼りでは伝わらない。営業としては、人より安く見積もり、注文を取り、できうる限り安く仕入れる。どの業種も価格だけが歩いてゆく。作り手としては、材料加工代が満足に貰えなければ後継者は育たない。

現代、理化学ガラスでは手加工のみから、機械化を組み入れるようになり、少人数ではコスト的にも、後継者もいなければ、より負担のしかり、いよいよ先細りになりかねない。今に、関係する全員が知らないうちに困難に会うことになるだろう。

自分たちで伝えよう、ガラス加工品は、全部同じではない、壊れやすいものもあり、良いものは手間暇かけており、すべてに寸法も正確で使いやすく壊れにくいとゆうことを。

後のトラブルもなく、値段はそれなりになることも。追伸

ガラス加工が一番大切なものは、肩の力をとり無意識に自分の思い通りにやる。これが、極意です。初めはうまくいかない、当たり前です。極意と思いつながら、練習あるのみです。